

## 決済が遅くても焦らず待ち、9棟目の購入成功 今後は専門の道へ

---

入会から7年目。今回は9棟目の購入になります。

前回の購入は、2020年1月でしたが、今回の物件は、2019年の7月から動いていてようやく購入することができました。約1年かかりました。

物件との出会いは、地元の不動産屋さんに飛び込みで「物件情報ありませんか」と開拓した時にご紹介いただきました。

小さな不動産屋さんだったので「物件情報はないだろう」と勝手に推測して、これまで訪問していませんでしたが、社長（仲介）さんに会ってびっくりしました。

社長さんは年配の方ですが、コミュニケーション能力が高く、銀行や不動産関係に幅広く人脈があり、すさまじい情報網をもっている方でした。

そして、紹介された物件が得意エリアだったこともあり、具体的な話をするのができ、物件をグリップできました。これまでの不動産投資の経験が活かしたと思っています。

ただ、差し押さえが入っている物件だったため、融資で時間がかかりました。仲介さんの紹介で、当初持ち込んでいた銀行とは別の、抵当権がついている銀行に持ち込みました。初めての取引銀行です。

審査はスムーズにいき、銀行さんも仲介さんも全面的に協力してくださいました。11月には、ほぼほぼ承認がでていましたが、12月末、1月末、3月末・・・とずるずる売主側の事情で決済がのびていき、、、ようやく5月に決済できました。

さすがに3月くらいになると、やきもきしましたが、無事に決済できてよかったです。

よかったことは、決済が遅くても、あせらず「待つ」ことができたことだと思います。

「今月も厳しそうです」と、銀行さんや仲介さんから連絡があっても、気落ちせずに事実を受容し、「そうなんです。了解です。大丈夫です（いいですよ）。」とすることができていたので、銀行の担当者さんや仲介さんとの関係性が強まり、結果さらに協力していただけるようになりました。

自分としては「物件が買えなくても、状況はよくなっていくだけだし、遅かれ早かれ物件は買える」と思っていました。担当トレーナーの才津さんからは「できること、できないことがありますからね～」と言われた言葉が印象に残っています。

おかげさまで、自分ができるところにフォーカスすることができました。才津さんのサポートのおかげで、長期的な目線を保っていたのがよかったです。

また、棟数が増えるにつれて、細かいことを気にしなくなりました。おおもと（幹）をきちんと押さえれば、「多少のことはなんとかなる」と思うようになり、思い切った決断ができるようになりました。

今回の物件は、管理会社へのヒアリングができなかったですが、得意エリアだったため、これまでの経験からいけると判断しました。

今後の目標は、2021年3月にリタイヤし、不動産投資家として独立することです。

これから物件を購入される方へ。私が不動産投資を始めたばかりのころは、リスクばかりに目がいき、とにかく怖がって行動ができませんでした。

そんな私でもだんだんと行動できるようになっていったのは、会のサポートがあったからです。

人生がどうなるかは「誰とつきあうか」で決まると言われます。会のおかげで今の自分があると思っています。不動産投資で学んだことが波及して、仕事も家庭も人生全般がよくなりました。

不安や迷いは、コンフォートゾーンを飛び出しているからこそ感じるもので、成長している証拠です。ぜひあなたも、理想の未来にむかって、会を信じ、あきらめずにやり続けることをお勧めします。

九州地方 公務員 あいぼうさん

## ■担当トレーナー：才津のコメント

---

毎回、丁寧なレポートありがとうございます。  
こういう事の積み重ねが、いまのあいぼうさんを創っているんですね。

仲介業者さんとの付き合い、  
銀行の担当者さんとの付き合い、  
管理会社との付き合い、

関わる方達との付き合い方が、  
そのままあいぼうさんが出している結果になっていると思います。

2021年3月末の目標に向けて、着実にすすんでいってくださいね。  
2021年4月からの活躍の準備はすでにできています。

才津 康隆